

# のびのび通信

令和2年7月31日

秋田大学教育文化学部附属小学校「いじめ防止対策委員会」発行

## 楽しい夏休みを過ごすために

明日から夏休みとなります。例年とは違う夏休みとなりますが、子どもたちにとって楽しく、有意義なものとなってほしいと願うばかりです。

さて、楽しい夏休みとするためには子どもたちの意識はもちろんのこと、家庭での目配り気配りもとても大切です。この機会に「令和2年度楽しい夏休みのために」とこの「のびのび通信」を参考に、ご家庭で夏休みの過ごし方について話し合ってみてください。



### 夏休みは 火 水 金 に注意



#### に注意！

※マッチやライターの管理は、大丈夫ですか？

子どもの手の届かないところへ保管していますか？子どもの身長が高くなり、知らないうちに手が届くようになっていく場合があります。再度、保管場所を確認し、子どもの手の届かない状況になっているかに気を付けてください。



#### に注意！

海や川には、大人と行くことになっていますが、暑い日が続いたりすると子どもだけで川に行くこともあるかもしれません。普段から子どもたちには、川に近付いてはいけないことをしっかりと教えてください。



#### に注意！

現金の扱いだけではなく、パソコンや携帯からのネット購入についても注意を払ってください。子どもは、親の様子をよく観察しています。ネット購入の際のクレジットカード番号を記憶し、親がいないときに操作し、子どもがネットから品物を購入し、物品が自宅に届くケースがあります。モバイル等の管理や子どもとの約束事をしっかりとしましょう。また、お金を持った子どもには友達が近寄ってきます。金銭の貸し借りやおごった、おごられたはトラブルの元となります。お金の使い方にも注意するようにしてください。

#### <その他>

「ゲームのことで怒られる」「ゲーム機を取り上げられた」等で子どもが感情をコントロールできなくなり家庭内で暴力を伴うトラブルを起こし、警察に通報が入るケースが多くなっています。早い段階でのルール決めが大切です。また、「今日は特別」といった親の対応が子どもの判断を迷わせトラブルの元となります。親子でしっかりと話し合っ、ルールづくりをし、決めたルールを親子で守るようにしましょう。

## いじめ防止対策強化月間での具体的な取組

6月は「いじめ防止対策強化月間」でした。各学年・学級でいじめ防止に向けて具体的な取組が行われましたので、いくつか紹介いたします。

### 【各教科】

- 1年生：生活科で行った2年生との交流を通して、困ったときには助けてくれる人がいることを知ることができた。
- 2年生：国語科の「うれしいことば」の学習で、学校生活の場面から自分や相手がうれしく感じる言葉について考え、言葉をかけることの大切さを確かめた。
- 3年生：理科の「チョウの育ち方」の学習で、命に触れ、その成長に興味をもって観察を進めた。
- 4年生：国語科の「一つの花」の学習で、当たり前の生活を送ることのできる幸せ、その難しさについて話し合い、自分の命の大切さを考える機会とした。
- 5年生：国語科の「インタビュー名人になろう～他己紹介～」の学習で、友達のよさに目を向けてインタビューをし、がんばりを紹介するなど互いに認め合う意識を高めることができた。
- 6年生：国語科で歌会（短歌）を実施したり、家庭科のマイバッグを製作したり、自分の思いを表現できる活動を多く取り入れた。

### 【道徳】

- 1年生：「ダメ」の題材を通して、友達との関わり方や友達のよさについて話し合い、いろいろな見方や考え方があることを学んだ。
- 2年生：「くまくんのたからもの」の題材を通して、親切にされたり親切にしたりするときの思いやりの心について話し合った。
- 3年生：「やさしい人大さくせん」の題材を通して、優しい人になるには勇気が必要であり、人が見ている見ていないに関わらず困った人に声をかけることの大切さを学んだ。
- 4年生：「となりのせき」の題材を通して、誰に対しても公正・公平な態度をとること、偏りのない見方をすることの大切さについて考えを深めることができた。
- 5年生：『「ありがとう上手」に』の題材を通して、自分たちの生活が助け合いや協力で成り立っていることに気付き、その支えが感謝の心（言葉）であることを改めて考えることができた。
- 6年生：「命の重さはみな同じ」の題材を通して、生命の尊さについて考えを出し合った。

### 【学級活動】

- 1年生：初めての係活動を通して、友達とのつながりがもてるようになった。
- 2年生：係活動の活動内容を考え、今できることを友達と協力して活動した。
- 3年生：一人一役を明確にした係活動において、みんなの役に立つ喜びや友達のがんばりを見つける場を設定した。
- 4年生：転入生が早くクラスに馴染み、クラスの友情の輪を広げることができるよう、転入生の歓迎パーティを自分たちで企画・運営した。
- 5年生：クラスみんなが笑顔になれる活動を、係のメンバーで協力しながら考え、進んで係活動に取り組んでいる。@
- 6年生：帰りの会において、「ほめ言葉のシャワータイム」や「今日のMVP」など、お互いのよさやがんばりを認め合う場を設けている。

## **附属小のきらり！**

- ・1年生の教室には、「〇〇さん、おはよう」と名前を呼んだあいさつが響いています。相手意識を高めるため、先生に対してだけでなく、友達にも名前を呼んだあいさつの仕方が身に付いてきています。どこでも、誰にでも、進んであいさつの姿がきらり☆